

ワケあり伊豆半島⑦

キラキラの秘密を探しに

土肥から黄金崎にかけての一带は

火山の熱水が作り出した造形が見どころ。

かつて佐渡金山に次ぐ産出量を誇った土肥金山、

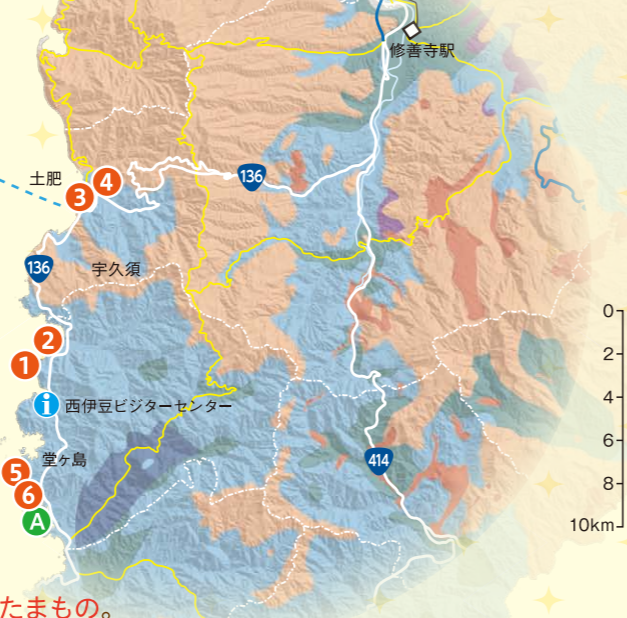
板ガラス原料の珪石を採掘していた宇久須鉱床などの鉱床も熱水変質のたまもの。

黄金崎の岩は黄鉄鉱などのキラキラ鉱物を含んでおり、夕日に照らされて輝きます。

① 黄金崎

黄金色に染上げられた岩肌は、もともとは堂ヶ島周辺で見られるような白っぽい海底火山の噴出物でしたが、後に高温の温泉水や地熱によって岩に含まれる成分などが変化し、変色しました。運が良ければ、サイコロ状の黄鉄鉱の結晶が見つかります。拾ってはダメです。

熱水変質でできた
黄金色の岩肌

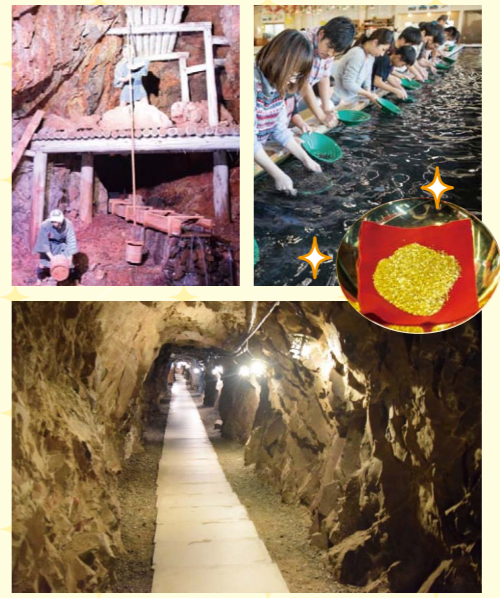


③ 土肥金山

熱水変質は、伊豆に様々な鉱石を作り出してきましたが、金鉱山もそのひとつで、伊豆各地で金の採掘が行われてきました。土肥金山は、かつての坑道の一部が保全・整備され、資料館も併設されている観光鉱山。江戸時代や明治時代には佐渡金山に次ぐ生産量を誇り、閉山までに金40トン、銀400トンを生産したと推定されています。

当時の金山採掘の様子は電動人形などを用いて再現しています。資料館には金鉱石や、金を運び出した千石船の模型、当時の製法で鑄造された金貨などが展示されています。世界一の巨大金塊(250kg)に触れたり、砂金採りを体験することもできます。

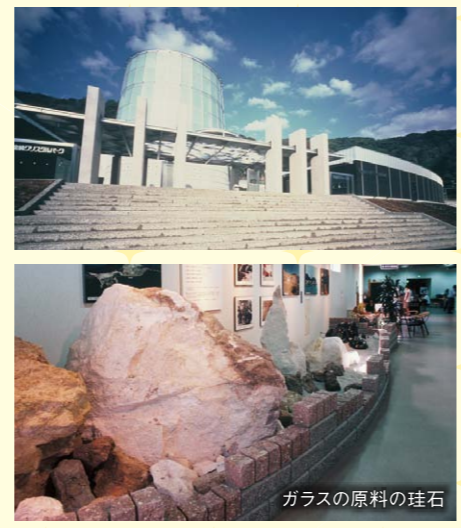
Tel 0558-98-0800
修善寺駅からバスで50分、土肥金山下車。
清水港から駿河湾フェリーで65分、土肥港から徒歩10分。



熱水変質で
ガラスの原料ができた!

② クリスタルパーク

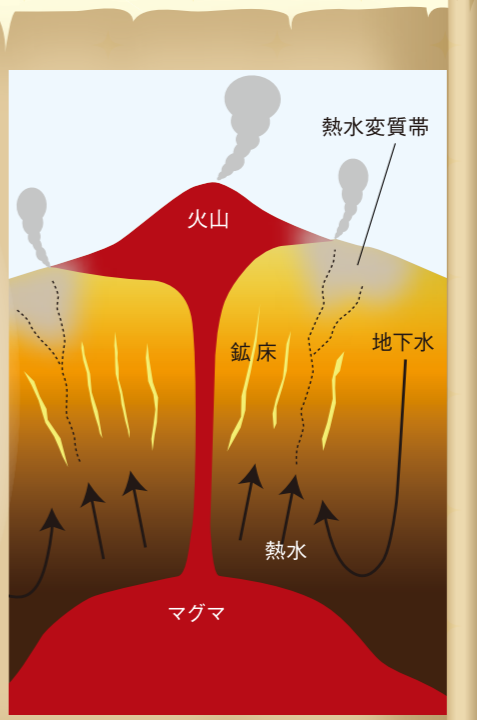
西伊豆町宇久須では、かつて日本の板ガラスの原料の約4割を産出していました。現在は採掘を終えています。旧賀茂村が「ガラスの里」として整備したクリスタルパークには、ガラス作品を展示したミュージアムがあり、ガラス細工も体験できます。 <http://kuripa.co.jp/>



キラキラの秘密は「熱水変質」

火山が生み出す地熱地帯の地下では、高温の温泉水によって岩石の中の成分が抜けだしたり、新しい成分が沈殿したりして、その性質が変化します。こうした作用を「熱水変質」といい、熱水変質の結果できた鉱床を「熱水鉱床」といいます。

このように…
火山が生み出す高い地熱は伊豆に様々な鉱石を作り出してきました!



モデルコース

クリスタルパーク～黄金崎

徒歩で2時間
②クリスタルパーク
→①黄金崎→②クリスタルパーク
修善寺駅からバスで75分、黄金崎クリスタルパーク下車。
清水港から駿河湾フェリーで65分、土肥港からバスで25分、黄金崎クリスタルパーク下車。

駿河湾夕日ハイキング

5km/徒歩で3時間
⑥堂ヶ島→
⑤浮島海岸→燈明ヶ崎→田子海岸
修善寺駅からバスで90分、堂ヶ島下車。
伊豆急下田駅からバスで60分、堂ヶ島下車。
清水港から駿河湾フェリーで65分、土肥港からバスで40分、堂ヶ島下車。

ガイドのオススメ



西伊豆町はかつてカツオ漁でにぎわいました。昼食は伝統製法による田子節を使った塩カツオうどん、お土産はクリスタルパークのかも風鈴が人気。



沢田公園Aにある町営露天風呂からながめる夕日も最高!



晴れた日には駿河湾フェリーの船上から富士山の美しい姿を仰ぎ見ることができます。



注意事項

●歩きやすい服装、靴でご参加ください。

～こぼなし～

西伊豆町は「夕陽日本一」を宣言しており、よく晴れた日の夕方には、これらの島々のシルエットと、海面をキラキラさせながら沈む夕日のベストショットを狙う人たちが並びます。



④ 土肥町歩き

土肥温泉は、今から約400年前、安楽寺の裏山で金の掘削中に温泉が湧出したことがきっかけでした。発祥の湯は「まぶ湯」と呼ばれ、坑道跡である岩室の奥にあります。拝観料150円。隣接する清雲寺は、一畳大の杉板90枚に極彩色豊かに描かれた板額絵「日蓮上人一代記」が見事です。



⑤ 燈明ヶ崎

伊豆半島西海岸から南海岸にかけて遊歩道がかなり整備されています。このうち西伊豆町の浮島(ふとう)から田子に通ずる遊歩道からは、眼下に、思わず歓声を上げてしまう駿河湾が広がり、天気の良い日は南アルプスまで望めます。海の難所だったため、江戸時代には高台に燈明堂がありました。浮島海岸には奇岩が林立しています。かつて海底火山の時代にマグマの通り道が冷えて固まったものです。田子海岸の先には、「山」の字のような尊の島、田子島、ゴジラが指をしゃぶっているようなメガネ岩などユニークな形の島々が並んでいます。



⑥ 堂ヶ島

西海岸最大の景勝地。海底火山のつくり上げた地層を波が長い歳月をかけて浸食してつくり上げた自然の造形美を見ることができます。白い地層は軽石や火山灰が海底に降り積もって形成された軽石凝灰岩です。ところどころで火山弾や、海底を流れた土石流の黒い地層も観察することが



ができます。天窓洞は海食洞の天井が抜け落ちたもの。洞窟めぐり遊覧船で洞窟内に入ると、白い壁面、ブルーの海面、天井から射す光のコラボに感動します。

